

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	473 若者地域定着加速化事業						担当部課	経済部産業振興課
予算科目	01-020113-11 若者地域定着化促進に要する経費						担当部課 係名	経済部産業振興課 企業立地推進係、産業創出支援係
市長公約	108							
戦略プラン	IV-2	1	1	若者の地域定着化の促進			新規・継続	継続
							事業分類	自治事務（任意）
							事業体制	一部委託
個別計画	地方創生推進交付金実施計画 つくば市産業戦略						事業期間	期間限定複数年度
根拠法令等	-						SDGs	08働きがいも経済成長も

事業の概要

対象	35歳以下の若者、市内企業等
目的	平成28年度から平成30年度に実施した若者地域定着化支援事業の成果及び反省点を踏まえた後継事業に取り組み、更なる若者の市内定着化を図る。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> 市内中小企業の魅力向上と若者(35歳以下)のマッチングを目的とした就活支援事業を実施する。 就職だけではなく創業という選択肢を示し、創業による定着を目的として、市が店舗を短期的に提供するチャレンジショップ事業を実施する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	9,350	14,650	17,350	0	0	
	決算額	(千円)	9,335	5,916	16,962	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,668	5,916	8,481	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	4,667	0	8,481	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,857	3,734	5,779	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	0.50	0.80	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	136.00	128.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	就職フェア、チャレンジショップ
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	産業戦略会議

指標の推移

1	指標名	就活支援イベントの参加者数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	75.0	80.0	85.0	0.0	0.0	0.0
	実績	83.0	194.0	136.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(IV-2-①地域産業人材の確保・定着の推進) ※令和3年度で事業終了						

2	指標名	就活支援イベント実施後の内定者数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	4.0	2.0	4.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	就活支援イベント後に内定が決定した人数 ※参加者の多くは翌年度に就職活動を行う方(主に大学3年)で、実際の内定者を補足することが困難なため、目標値は設定していない。※令和3年度で事業終了						
3	指標名	就活支援イベント時のマッチング相談件数 (件)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	220.0	709.0	609.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	就活イベントにおいて、参加求職者が企業ブースで面談した件数 ※相談件数は出展企業の業種に大きく影響され目標設定に馴染まないため、令和元年度から目標値を設定していない。※令和3年度で事業終了						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要							
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要							

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> 就活支援事業は、市内大学の就職支援担当者との意見交換の場を設定し事業の周知を図った。 チャレンジショップ運営事業は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況に配慮しながら、試行型店舗の提供を行うとともに、マルシェ形式でのテストマーケティングの場を提供した。
成果	<ul style="list-style-type: none"> 就活支援事業は、セミナーや就活支援イベント(就職フェア)を開催することで、市内中小企業と求職者とのマッチングの機会を提供することができた。 チャレンジショップ事業は、創業希望者に対して必要な備品や出店場所を提供し、試行的に店舗運営を実施することで、若者の市内での本格創業に対する意欲を促進することができた。
課題	<ul style="list-style-type: none"> 業務 組織、予算等
改善目標	※令和3年度で事業終了

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	終了
理由	<ul style="list-style-type: none"> 若者地域定着加速化事業の3カ年(平成31年度～令和3年度)が終了するため。 令和4年度からは、就活支援事業は雇用促進対策事業、チャレンジショップ運営事業は創業支援事業に事業移管。

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	474 雇用促進対策事業						
予算科目	01-050102-11 雇用促進対策に要する経費			担当部課	経済部産業振興課		
市長公約				係名	企業立地推進係		
戦略プラン	IV-2	1	2	企業の人材確保と就労支援		新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市産業戦略				事業期間	毎年度	
根拠法令等	雇用機会均等法				SDGs	08働きがいも経済成長も	
						10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市民
目的	国が行う職業紹介と就職支援を実施し、市民の雇用機会の拡大を図ることにより、市民の雇用の安定化と地域社会の活性化に寄与する。
概要 (取組内容)	多様な人材の就労機会を創出するため、つくば市ふるさとハローワークに3名の会計年度任用職員を配置し、職業相談や職業紹介の補助及び雇用制度や職業情報の周知等を行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	4,709	4,685	5,088	8,142	7,142	
	決算額	(千円)	3,217	3,761	3,821	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,195	3,736	3,821	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	22	25	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,515	3,567	3,539	7,029	7,029	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.50	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	68.00	50.00	80.00	80.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	元気いばらき就職面接会、保育士企業説明会&面接会
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	産業戦略会議

指標の推移

指標名	ふるさとハローワークにおける就職相談件数 (件)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0
	実績	6,344.0	6,153.0	7,004.0	0.0	0.0
	指標の概要					

2	指標名	ふるさとハローワークでの就職者数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	719.0	525.0	565.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(IV-2-①地域産業人材の確保・定着の推進) ※運営はハローワーク土浦が行っているため目標値は設定していない。					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> 市HPや広報紙を活用し、ふるさとハローワークや就職イベントの周知を図った。 ふるさとハローワークのエアコン設備を増設し、環境改善を図った。 	
成果	<ul style="list-style-type: none"> 茨城県やハローワーク土浦と連携し、「元気いばらき就職面接会」等のイベントを開催し、求職者と企業とのマッチング機会を提供することができた。 ふるさとハローワークのエアコン設備を増設したことで、利用者に対する衛生環境の改善を図ることができた。 	
課題	業務	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響等による離職者に、ふるさとハローワークの利用促進、就職イベント等の周知を図る必要がある。 ふるさとハローワークの電気設備を順次更新していく必要がある。
	組織、予算等	—
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> 市HPや広報紙を活用し、ふるさとハローワークや就職イベント等の周知を図る。 ふるさとハローワークの高圧ケーブルを改修する。 	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	475 商工総務事業					
予算科目	01-070101-11 商工事務に要する経費			担当部課	経済部産業振興課	
市長公約				係名	経営支援係、企業立地推進係	
戦略プラン	II-6	2	3	植樹活動の支援	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	-			事業期間	毎年度	
根拠法令等	-			SDGs	08働きがいも経済成長も	

事業の概要

対象	市内中小企業者等
目的	中小企業の経営基盤の安定・強化を図り、地域振興に寄与する。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・商工行政の総合調整を図るため、市商工会と産業振興連絡会等を開催し意見交換や情報共有等を行う。 ・砂利採取法及び採石法に基づき、適切に事務処理を行う。また、採石法に基づく採石計画に記載されている緑化事業の一環として、宝篋山ふるさとの山づくり事業（植樹事業）を実施し、宝篋山の採石場跡地の早期緑化を目指す。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	175	40	18	16	16	
	決算額	(千円)	107	0	7	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	107	0	7	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	679	680	684	684	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	宝篋山ふるさとの山づくり植樹祭（隔年実施）
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	宝篋山ふるさとの山づくり植樹祭での植樹本数（隔年実施）				（ 本 ）		活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
	目標値	400.0	0.0	150.0	0.0	400.0	0.0	
	実績	420.0	0.0	170.0	0.0	0.0	0.0	
指標の概要	(II-6-②自発的な保全活動の推進) 宝篋山ふるさとの山づくり事業で各年実施する植樹祭での植樹本数							

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会と意見交換会（産業振興連絡会）を実施し、両者で実施している事業の情報共有を図るとともに、新たに事業承継の取組をテーマとして追加した。 ・植樹祭については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止とし植樹活動のみ実施した。
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・産業振興連絡会を通じて、市及び商工会の事業について情報共有を図ることができた。（産業振興連絡会の開催：5回） ・砂利採取法及び採石法に基づき、適切に事務処理を行うことができた。また、植樹祭は中止となったが、植樹活動は実施したため、緑化計画を推進することができた。
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・宝篋山の採石場跡地の早期緑化につなげるため、緑化計画に基づいた植樹活動を継続していく必要がある。
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> ・緑化計画に基づき、植樹活動を継続していく。
組織、予算等	—

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	478 融資対策事業					
予算科目	01-070102-12 融資対策に要する経費			担当部課	経済部産業振興課	
市長公約				係名	経営支援係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市融資あっせん審査会条例、つくば市中小企業事業資金融資あっせん規則等			SDGs	08働きがいも経済成長も	

事業の概要

対象	市内中小企業者等
目的	市内の中小企業者に対し、事業資金の融資あっせん及びこれに係る補助等を行うことにより、中小企業の金融の円滑化を図り、経営基盤の安定・強化に努める。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・融資あっせん審査会を開催し、自治金融利用者のための融資あっせんを行う。 ・茨城県信用保証協会への信用保証料分の補助、自治金融利用者への利子補給を行う。 ・台風等の災害対策融資に対する保証料補助や利子補給を行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	150,604	143,831	142,900	139,578	139,578	
	決算額	(千円)	118,545	92,603	105,748	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	64,315	36,944	45,403	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	229	1,658	1,344	0	0
		その他	(千円)	54,001	54,001	59,001	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,167	7,139	10,434	10,616	10,616	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.50	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	156.00	138.00	75.00	150.00	150.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	自治金融の融資あっせん件数（年間）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0
	実績	210.0	102.0	174.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	自治金融の融資実行総額（年間）（千円）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1,091,800.0	616,000.0	986,700.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	自治金融の融資実行時の保証料補助金の総額（年間）（円）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	27,880,293.0	6,198,780.0	22,528,291.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	自治金融の融資実行時の利子補給額の総額（年間）（円）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	28,559,621.0	24,432,352.0	17,652,077.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名						
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策に関する支援策について、随時HPを更新し制度の周知を図った。 金融機関向けに、自治金融制度に関する資料を作成・配布することで、利子補給金の交付を円滑に実施した。
成果	<p>毎月融資あっせん審査会を開催し融資あっせんを行うとともに、自治金融利用者や災害対策融資利用者への利子補給及び信用保証料補助を実施することで、中小企業の事業資金調達の円滑化を図り、事業の安定</p> <ul style="list-style-type: none"> 継続に寄与することができた。
課題	<p>業務</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治金融利用者が融資制度の内容を正確に把握していないケースがある。 利子補給金交付事務について、請求書の提出から支払いまでの事務スケジュールが非常にタイトになっている。 <p>組織、予算等</p> <p>—</p>
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> 利用者にも自治金融制度についての理解を深めてもらえるよう、金融機関と連携した周知を行う。 利子補給金交付事務について、利用者のニーズに寄り添ったスケジュールの検討を行う。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	479 つくば産業創出支援事業					
予算科目	01-070102-13 産業創出支援に要する経費				担当部課	経済部産業振興課
市長公約	105-1	106			係名	産業創出支援係
戦略プラン	IV-2	2	3	産業創出の支援	新規・継続	継続
	IV-2	2	4	技術開発の支援	事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市産業戦略				事業期間	毎年度
根拠法令等	つくば市産業創出支援補助金交付要綱				SDGs	08働きがいも経済成長も
						09産業と技術革新の基盤をつくろう

事業の概要

対象	市内中小企業者等
目的	市内企業のビジネスの成長に繋がる環境を構築する。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> 市内企業等の技術革新や国内外の販路拡大等を促進させるため、資金の補助や情報発信、産業展示会への出展等の支援を行う。 市内企業等のイメージ向上や販路拡大を図るため、優れた商品やサービスの認定を行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	13,907	18,304	14,052	11,676	21,430	
	決算額	(千円)	8,934	9,663	9,470	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	8,934	9,663	7,829	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	1,641	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,522	9,233	7,070	7,272	7,272	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.30	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	300.00	160.00	97.00	180.00	180.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	産業戦略会議

指標の推移

1	指標名	補助金交付決定件数 (件)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	38.0	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0
	実績	14.0	11.0	12.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	補助金交付要綱及び要項に基づき、交付決定した件数						

2	指標名	技術開発クラブ会員数 (会員)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	265.0	268.0	271.0	274.0	277.0	280.0
	実績	269.0	272.0	272.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(IV-2-②地元企業等の新たなチャレンジの支援) 技術開発クラブの登録会員数 (年度末時点)					
3	指標名	認定制度の認定件数 (件)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	0.0	23.0	6.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	つくばクオリティの認定件数					
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	つくばクオリティ認定制度認知度向上のため、市内SCにて、体験イベントを実施した。市内事業者と、創業希望者によるチャレンジショップをマルシェ形式で出店させるイベントを開催し、交流を図った。産業創出支援補助金は、オンライン展示会等にも対応するよう改正した。	
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・展示会出展支援補助金及び中小企業経営力強化促進奨励補助金を交付することで、市内中小企業の事業拡大及び販路拡大につなげることができた。 ・つくば市発の優れた商品や役務（サービス）を「つくばクオリティ」として認定することで、認定品事業者のイメージ向上や製品等の販路拡大、販売促進につなげることができた。 	
課題	業務	<ul style="list-style-type: none"> ・「つくばクオリティ認定制度」の更なる認知度向上が必要である。 ・事業者にとって新製品やサービスのアイデアが生まれやすい異業種交流の場作りが必要である。
	組織、予算等	—
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「つくばクオリティ認定制度」の認知度を向上させるため、市HPやSNS等で広く周知を図る。 ・事業者にとって、新たなアイデアが生まれやすい異業種交流会やイベントの開催について、オンライン開催やオンラインと実地開催の併用も視野に入れて検討する。 	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続	
理由	—	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	480 創業支援事業						担当部課	経済部産業振興課
予算科目	01-070102-13 産業創出支援に要する経費						係名	産業創出支援係
市長公約	108							
戦略プラン	IV-2	2	1	創業の支援			新規・継続	継続
							事業分類	自治事務（任意）
							事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市創業支援等事業計画、つくば市産業戦略						事業期間	毎年度
根拠法令等	産業競争力強化法						SDGs	08働きがいも経済成長も
	つくば市新規創業促進補助金交付要項							09産業と技術革新の基盤をつくろう

事業の概要

対象	市内創業希望者等
目的	国から認定を受けた創業支援等事業計画に基づく創業支援施策の実施により、地域産業の活性化及び産業競争力の強化を図る。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> 「産業競争力強化法」により国から認定を受けた「創業支援等事業計画」に基づき、「創業支援ネットワーク」を構成する支援機関が一体となり、創業希望者にセミナーや相談事業などの創業支援施策を実施する。 市内での創業を促進するため、新規創業希望者の法人設立に係る費用に対して補助金を交付する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	4,950	4,060	4,006	6,205	6,205	
	決算額	(千円)	2,120	3,350	4,280	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,120	3,350	4,280	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,846	6,055	7,068	7,248	7,248	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.85	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	170.00	112.00	96.00	170.00	170.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	創業啓発セミナー
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	創業支援ネットワーク会議、産業戦略会議

指標の推移

指標名	新規創業者数（年間）						成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	78.0	79.0	79.0	79.0	79.0	79.0
	実績	102.0	124.0	87.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(IV-2-②地元企業等の新たなチャレンジの支援) 特定創業支援機関から支援を受け、当該年度内に新たに創業した件数					

2	指標名	証明書発行件数 (件)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	29.0	38.0	45.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	特定創業支援機関から支援を受けたことの証明書発行件数 (人数は年度重複があり不適)					
3	指標名	補助金交付決定件数 (登録免許税) (件)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0
	実績	20.0	28.0	41.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	補助金交付要項に基づき、交付決定した件数					
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・創業支援及び相談について、一部支援機関ではオンラインやオンラインと対面の併用を実現したものの、個々の状況に合わせた対応が必要となるため、オンラインだけでなく引続き対面での相談も実施した。 ・創業支援ネットワーク会議において、各機関と様々な情報を共有し連携強化を図った。
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・創業啓発セミナーを開催し、専門家や創業経験者からのアドバイスや市のサポートメニューを案内することで参加者の創業意欲向上に繋げることができた。 ・新規創業促進補助金 (会社設立時の登録免許税及び定款認証定数料補助) を交付することで、新規創業希望者の創業を促進させることができた。
課題	<p>業務</p> <p>創業希望者が自身の創業分野を得意とする支援機関が距離的に遠いため、身近にある別分野を得意とする支援機関に相談に行ってしまうケースがある。</p> <p>組織、予算等</p> <p>—</p>
改善目標	ホームページ等で各支援機関の得意分野について周知を行うとともに、創業相談をオンラインで受けるための仕組みについても検討する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	483 企業立地推進事業					
予算科目	01-070102-15 企業誘致推進に要する経費			担当部課	経済部産業振興課	
市長公約	109-1	110		係名	企業立地推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市産業戦略			事業期間	毎年度	
根拠法令等	工場立地法、地域未来投資促進法			SDGs	08働きがいも経済成長も	
	つくば市産業活性化促進条例				09産業と技術革新の基盤をつくろう	

事業の概要

対象	市内外企業等
目的	新たな企業の誘致と立地企業の定着化及び事業規模拡張を促進し、産業の活性化と雇用の拡大を図ること で、市内の経済活性化、税収の増加を図る。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> 市工業団地企業連絡協議会の運営を行う。 新たな企業の立地につなげるため、企業誘致活動を推進すると共に、産業用地情報を収集する。 企業の操業環境を把握し、企業活動の円滑化を支援するため、立地企業への訪問等を実施する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	53,901	136,756	69,951	45,482	9,823	
	決算額	(千円)	15,297	134,256	45,265	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,719	2,507	2,240	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	10,578	131,749	43,025	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,079	7,134	7,126	7,129	6,980	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	120.00	136.00	120.00	121.00	60.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	工業団地への企業立地件数（延べ件数）					（社）	成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
	目標値	160.0	160.0	190.0	190.0	190.0	190.0	
	実績	164.0	189.0	193.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要							

2	指標名	産業活性化奨励金の交付件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	3.0	3.0	2.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	※産業活性化促進条例の失効により令和4年度で奨励金の交付が終了となる。					
3	指標名	産業活性化奨励金による新規雇用者数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	62.0	189.0	61.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	産業活性化奨励金の交付によって新たに雇用された従業員数 ※産業活性化促進条例の失効により令和4年度で奨励金の交付が終了となる。					
4	指標名	工業団地企業連絡協議会加入団地数 (団地)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0
	実績	6.0	6.0	6.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	工業団地企業連絡協議会に加入する工業団地数 (市内工業団地数：9団地、協議会結成団地数：8団地)					
5	指標名	新規立地希望者・市内移転希望者へのフォローアップ支援件数 (件)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	3.0	6.0	10.0	15.0
	実績	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致を推進するため、今後の産業用地の確保について、県や関東経産局と意見交換を実施した。 ・宅建協会との連携協定による事業用不動産物件情報の照会について、新たにHPを作成し周知を図った。 ・立地企業を訪問し、人材確保等の情報収集や情報共有を実施した。
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・「市工業団地企業連絡協議会」の総会・役員会(年3回)を開催し、会員企業との情報共有を図ることができた。 ・県や宅建協会と連携しながら、産業用地情報を収集し、市内への立地希望企業者に用地情報を提供することにより、市内への企業立地につなげることができた。
課題	<p>業務</p> <p>市内立地企業が市外に拠点を移すことがないよう、企業のニーズに対応していく必要がある。</p> <p>組織、予算等</p> <p>—</p>
改善目標	立地企業への訪問等により企業のニーズを把握すると共に、ニーズに対応していくため県や庁内関係部署等と連携し、情報共有を図る。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	486 ブランド推進事業					
予算科目	01-070102-16 物産品振興に要する経費				担当部課	経済部産業振興課
市長公約	111	112-1			係名	産業創出支援係
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市産業戦略				事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし				SDGs	08働きがいも経済成長も
						09産業と技術革新の基盤をつくろう

事業の概要

対象	市内物産事業者等
目的	市内の優れた物産品等をブランド化し、販路拡大やイメージアップを図る。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> 市内物産品等の普及促進を図るため、認証制度によりブランド化を行う。 市内物産品等の魅力向上を図るため、物産品等の改良、新規開発等を支援する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	1,822	1,727	2,446	2,884	2,884	
	決算額	(千円)	1,107	984	1,653	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,086	967	1,635	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	21	17	18	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,017	6,100	4,947	7,065	7,065	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	0.85	0.70	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	95.00	130.00	67.00	95.00	95.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	つくばコレクション評価懇話会
評価、検証	産業戦略会議

指標の推移

1	指標名	市内物産品のPR・販売出展イベント数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	34.0	35.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	12.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	物産会物産品、つくばコレクション認証商品のPR・販売出展イベント数 (オンラインイベントへの物産品提供を含む)						

2	指標名	つくば市認定制度の認定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	実績	7.0	13.0	15.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	つくばコレクションの認定件数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	物産品販売に携わる企業のパッケージデザインに対する意識改革を促すとともに、パッケージデザインの魅力向上を図るため、「パッケージデザイン個別相談会」を開催した。
成果	市内物産品等をつくばコレクションとして認証することにより、物産品等の販路拡大につなげることができた。 ※新型コロナウイルス感染症の影響のため、市内外のイベント等の出展・PRはできなかった。
課題	業務 新型コロナウイルス感染症の影響でイベント等の実地開催が難しかったため、PR機会の創出が課題。 組織、予算等 —
改善目標	物産品イベント以外でのPR方法や、市が関連する他の事業における物産品活用の可否について検討する。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	030 商工業振興事業					
予算科目	01-070102-11 商工業振興に要する経費				担当部課	経済部産業振興課
市長公約	85-1	105-2	108		係名	経営支援係
戦略プラン	I-2	5	3	空き店舗等の利活用の推進	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等	商工会法他権限委譲4法 つくば市既存商店街等空き店舗活用補助金交付要綱				SDGs	08働きがいも経済成長も
						09産業と技術革新の基盤をつくろう

事業の概要

対象	市内中小企業者等
目的	社会環境や商業環境の変化、消費者ニーズの多様化を把握し、市内事業者に寄り添った施策を展開することで、市内事業者の経営基盤の安定・強化を図る。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・所管法令や権限移譲事務に基づく事務を実施する。 ・地域経済の活性化を図るため、市商工会への事業補助金や既存商店街等の活性化を目的とした補助金を交付する。 ・市内事業者が長年の経営を通して培ってきた経営資源を次世代に繋げるため、事業承継支援を行う。

コストの推移

項目		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円) 54,556	36,670	33,485	36,445	36,445	
	決算額	(千円) 50,364	25,754	33,873	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 50,331	25,718	33,825	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 33	33	45	0	0
		その他	(千円) 0	3	3	0	0
人件費	人件費計	(千円) 4,144	6,425	6,188	6,224	6,224	
	内訳	正職員従事割合	(人) 0.60	0.90	0.90	0.90	0.90
		正職員時間外勤務	(時間) 30.00	124.00	15.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-) 無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	産業フェア
企画・立案、計画	事業承継プロジェクトに関するアンケート
実行	—
評価、検証	産業戦略会議

指標の推移

指標名	既存商店街等空き店舗活用補助金交付決定数 (件)					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
実績	3.0	2.0	5.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策 I-2-⑤空き家・空き店舗等の有効活用の推進) 補助金交付要綱に基づき、交付決定した件数 ※実績値は、改装費補助と賃料補助の延べ数					

2	指標名	商工会会員数 (会員)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	3,197.0	3,200.0	3,226.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	商工会会員数は、商工会が会員数増加に向けた働きかけを行うため、市として目標設定は行わない。					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	・周辺市街地振興課の周辺市街地振興の取組についてのワークショップに参加し、地域の現状やニーズについて意見交換を行った。	
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・「つくば市既存商店街等空き店舗活用補助金」を交付し、既存商店街等の活性化を図ることができた。 ・市内事業者に事業承継に係るアンケートを行い、事業承継に対する考え方を把握することができた。 ・「茨城県事業承継支援ネットワーク」に加盟し、事業承継支援体制を構築することができた。 	
課題	業務	・事業承継の相談者に対しての相談手順が明確に定められていない。
	組織、予算等	—
改善目標	「茨城県事業承継・引継ぎ支援センター」や市の経営支援ワンストップ窓口と連携し、業務手順のフローを作成する。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—